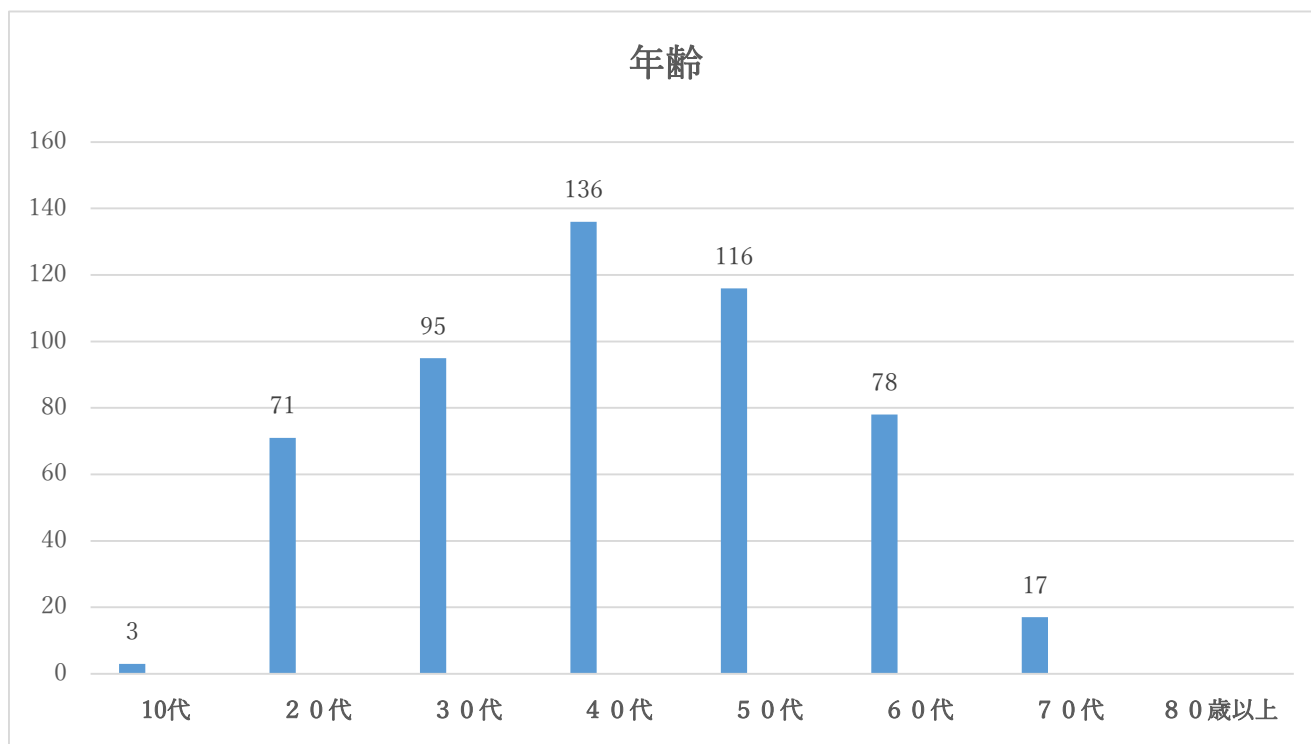
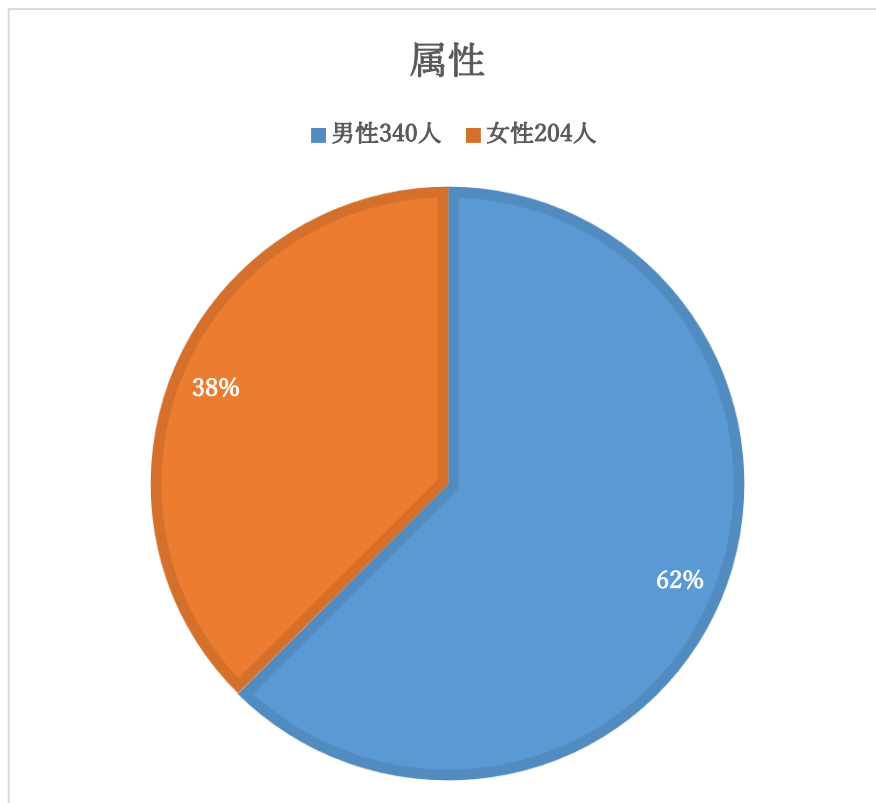


交通機関の利用状況についてのアンケート

H29.12.12~H.30 .2.9

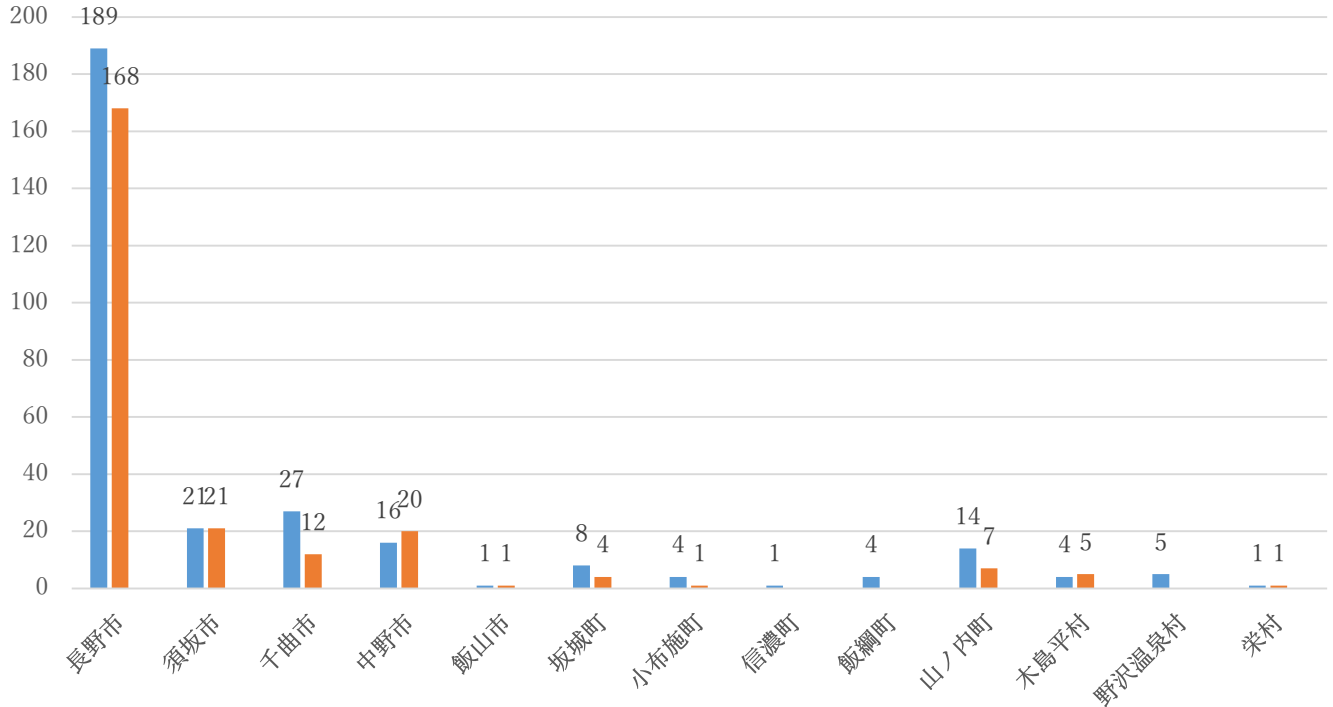
長野県障がい者の地域交通網を考える会 実施



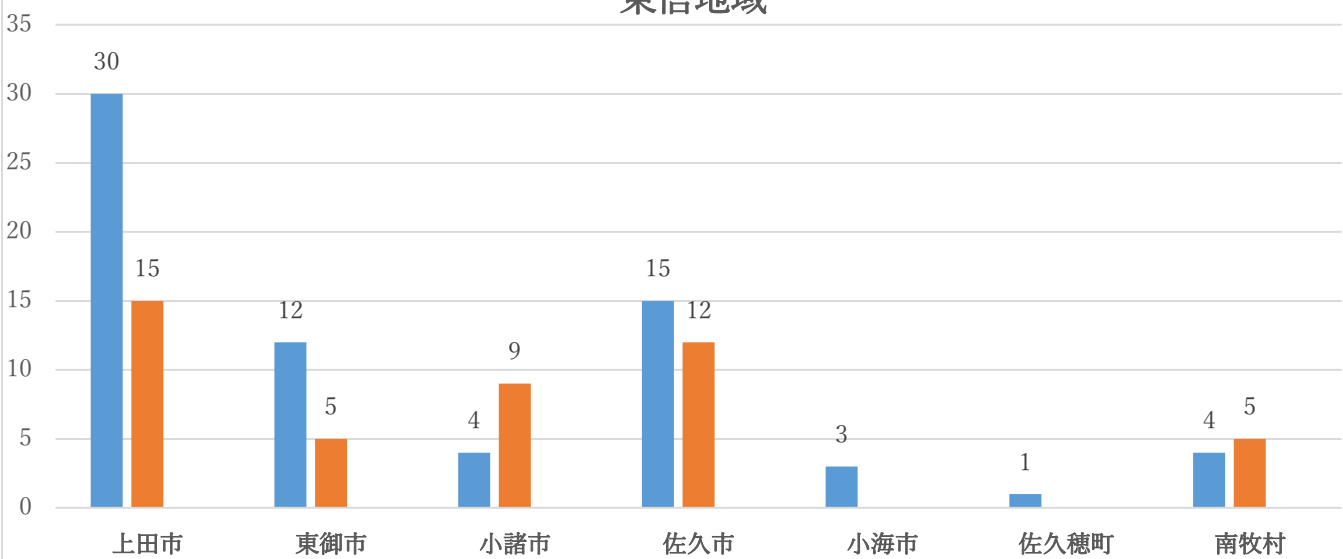
居住地

通所している地域

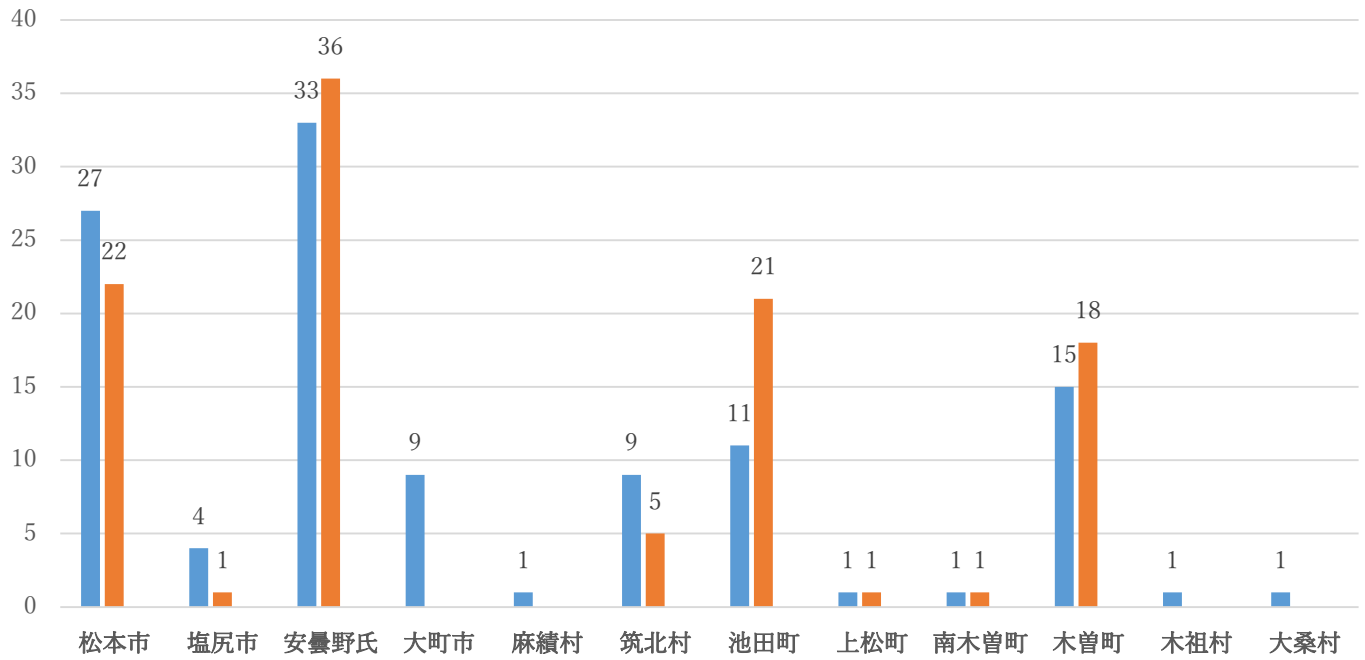
北信地域



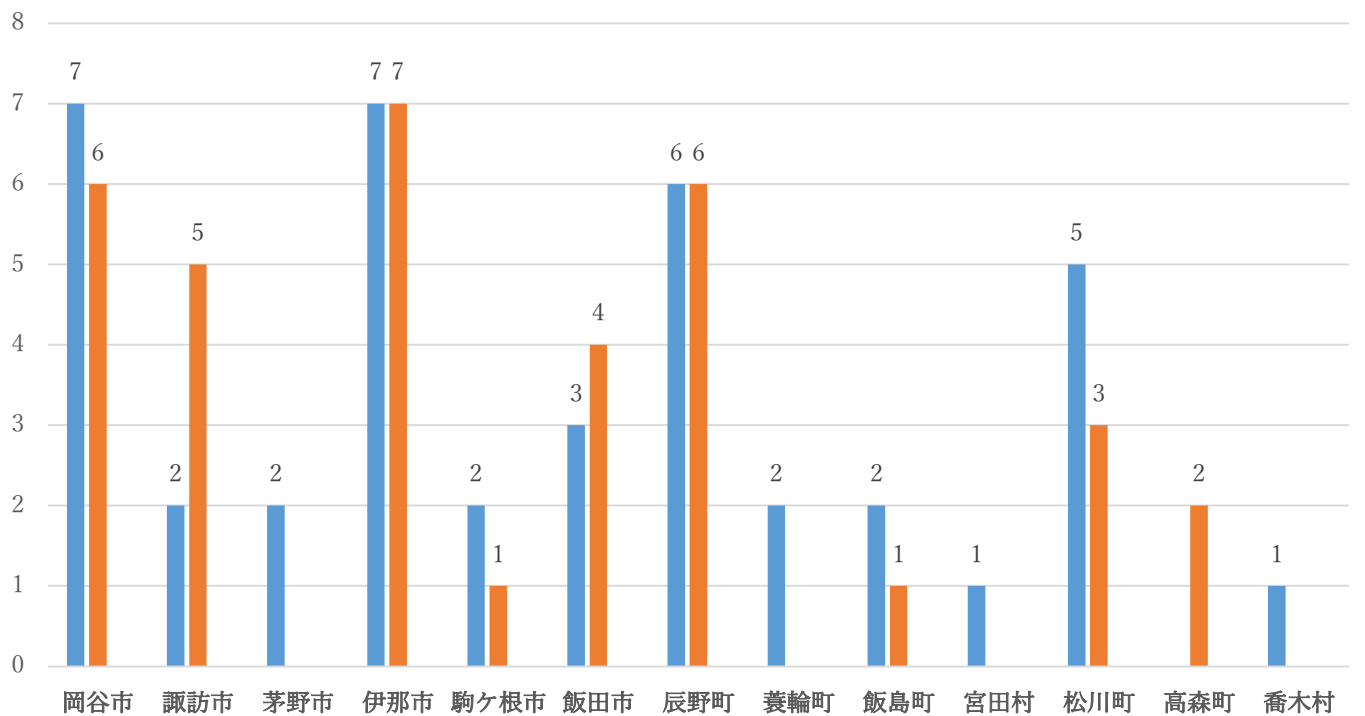
東信地域



中信地域

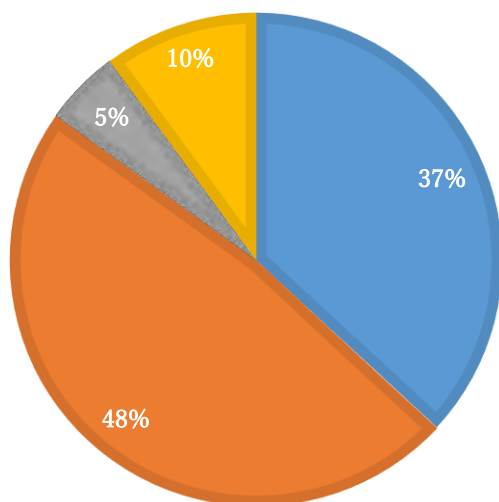


南信地域



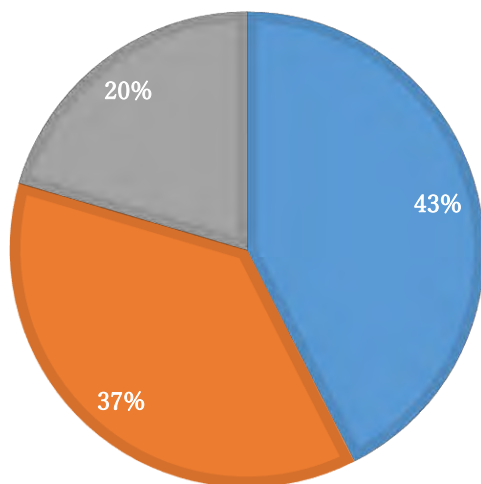
精神障害者保健福祉手帳を持っていますか

■ 1級186人 ■ 2級242人 ■ 3級25人 ■ 持っていない51人



障害者手帳を所持していても、他の障がいのある方に比べて交通運賃の割引が遅れている現状をどう思いますか。

■ 差別だと思う210人 ■ 分からない183人 ■ 仕方がないと思う101人



精神保健福祉手帳を所持していても、他の障がいのある方に比べて交通運賃の割引制度が遅れている現状をどう思いますか。

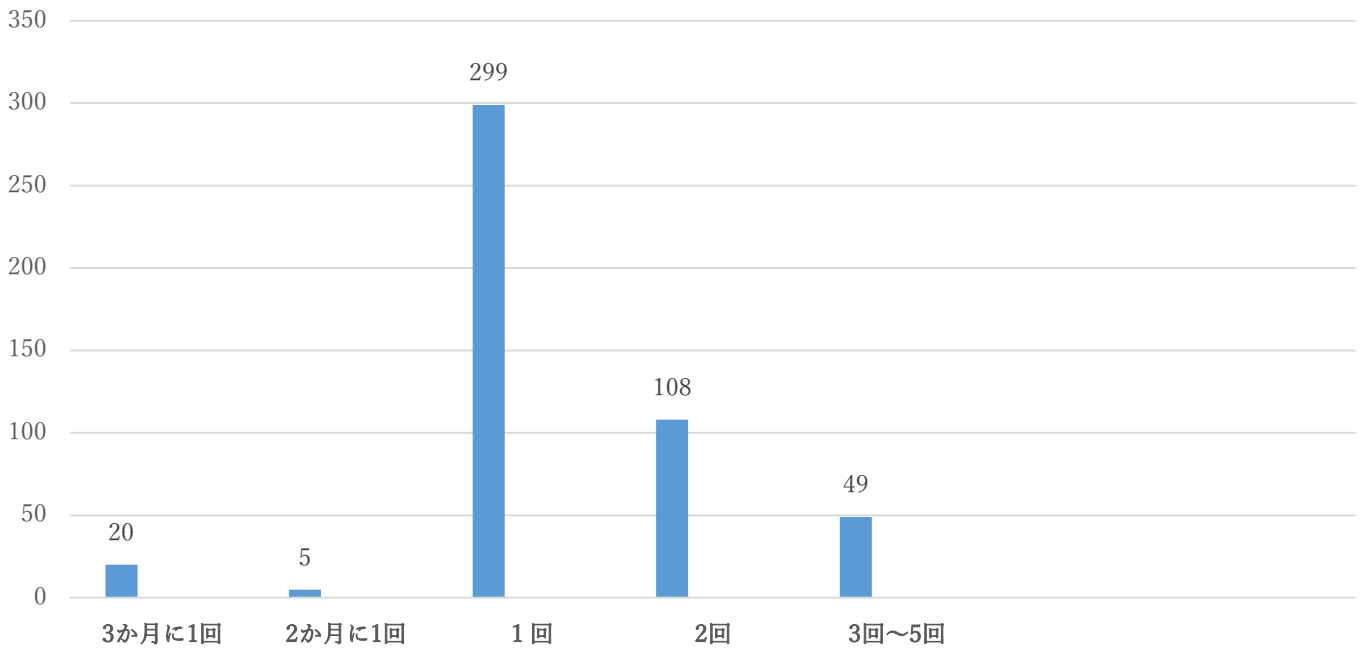
<差別だと思ふ・仕方がないと思ふ・分からない>

他にどう思っているか、理由の記述

- 障害が軽いかもしれないが就労できず厚生3級では生活にも届かないので、諦めている。 ●割引の時手帳を出すのに抵抗がある。
- 知的、身体の人たちの多くは作業所に通勤しているので必要だと思うが精神の人は通勤には使わないかなと思う。 ●精神病も立派な病気だと思う ●安くなれば今よりも使いやすくなるし、助かるまる ●精神症で交通運賃が高くて困っているから ●精神障がいへの偏見があり、理解が十分であるとは言えない現状が社会にある ●障害をわかっていない
- 回数券の期限が短くなると聞いたので悲しい ●他の障がいの人も割引がないなら分かりますが精神障がい者だけというのは差別だと思います。 ●他の方の手帳のサービスを知らない。回数券でしか割引にならないのは不満。 ●身体のみが知的、精神に比べて優遇されている現状だと考えます。
- 国の法律を変えるしかない。 ●割引は必ずしてほしい ●個人的に日々怒っているのは「どうしてもタクシーを使わざるを得ない」という人も、タクシーを利用すると（今は利用していないが）心無い言葉をかけられまくることがある事。 ●肩身が狭い。 ●一人でも使えるようになってほしい
- 高速バスについて精神障がい者は割引対象外だ。体調により運転困難なことが多い。対象外になる理由を知りたい。 ●JR としなの鉄道が混ざっている路線は大変だと思います。不便です。 ●お金の面で実現は難しいかも知れないのですが、あったらどんなに助かるかと良く思います。 ●人混みが怖いとか様々な症状があるので理解が進めばと思います。 ●どうして精神障がい者がダメなのかわからないです。 ●JR さんが OK すれば地元の鉄道会社も割引の動きになるのではないかな。 ●障がい者は皆平等。
- 収入がなくちょっとでも何とかしてほしい。 ●精神福祉手帳の1級と2級の差が大きいと思う。
- 難病・精神など他との差がある。木曾はバスについては精神でも半額またそれ以下です。
- 運賃が高い。 ●精神障がいは他の障がいと比べてわかりづらい。 ●JR の運賃のあり引きができる路線とできないがあるので統一してほしい。 ●身体や知的の方が優遇されているのがおかしいのではないかと思います。早く制度ができればいいと思っている。 ●バスに乗っていたとき、手帳を見せて降りた女性を見たあと、バスの後ろにいた私にバスの運転手さんが「どこも悪くなさそうだよねー。」と言って、おどけた顔をしていました。まず精神障がいという認識がないのだと思います。 ●表面上、健康に見えるので仕方がないと思うが、目には見えない障がいであることを理解してほしい。 ●他機関や企業にも考えがあつてのことだと思いますが、割引になれば助かる。 ●特に100円バスが、松本市内でも、松本奈川・安曇は使えないのはおかしいです。 ●JR 各社にちゃんと割引制度を実施してほしい。
- 遅れている理由を知りたい。 ●国、全体が弱者に対して厳しい。 ●制度を作る側の人々の人格的な障害があると思う。 ●足の小指を切れば割引になるのか・・・とってしまう自分がいる。
- 障がいの重さは色々あるが、身体でも心でも苦しんでいることは事実。
- 脳も身体の一部です。生活しているの家族の負担は同様に大きいものがあります。
- 見た目に分かりにくい障がいなので世の中の認識が欲しい。
- 実際に市バスやしなの鉄道、市のプールの入場料等、初めはどきどきしましたが、半額で利用出来るのは嬉しいこと。 ●精神障がい者の場合は外見だけではわからない面があると思う。つまり人との出会い時に互いに相手の心を読み合うことに不慣れなため、これは一般の人と同様で個人差があり、当事者として権利だけでなく義務もあることを忘れずに主張していくべきと考えるからです。

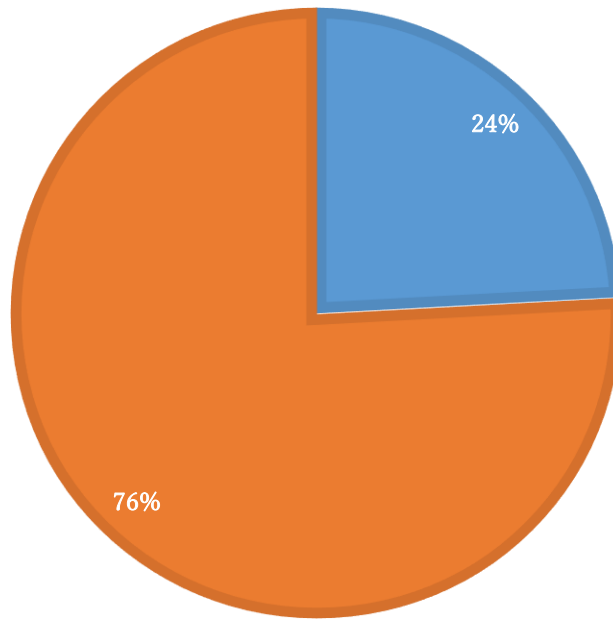
通院について

精神科の通院の回数（1か月に何回）



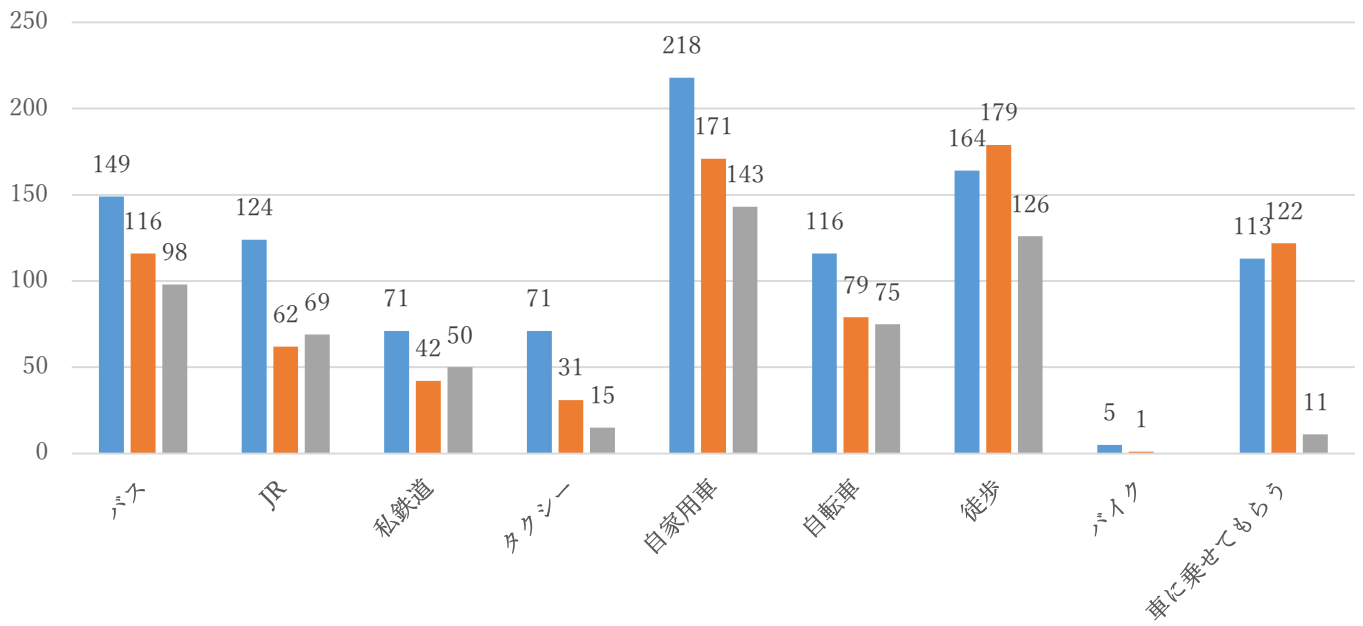
付き添いの方はいますか

■ いる 122人 ■ いない 383人



利用する交通手段のすべてに○をしてください

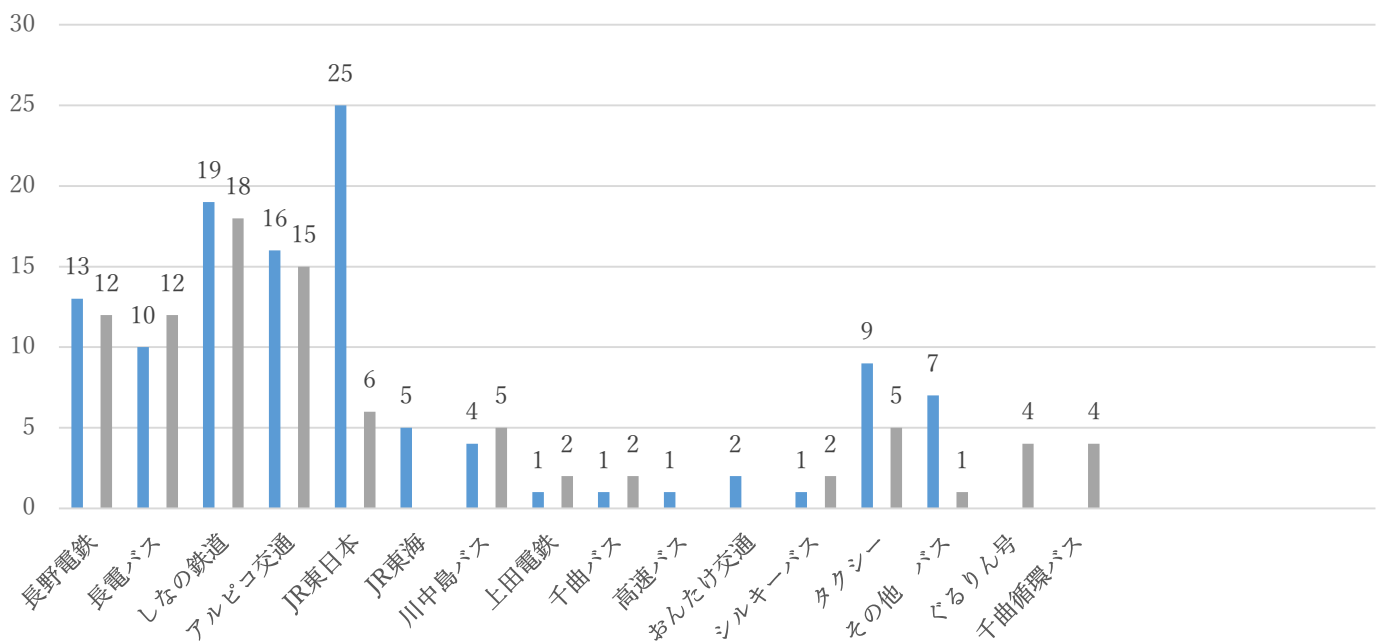
通院 通所 社会参加や外出



バス、JR、私鉄道、タクシーに○をつけた方にお尋ねします。

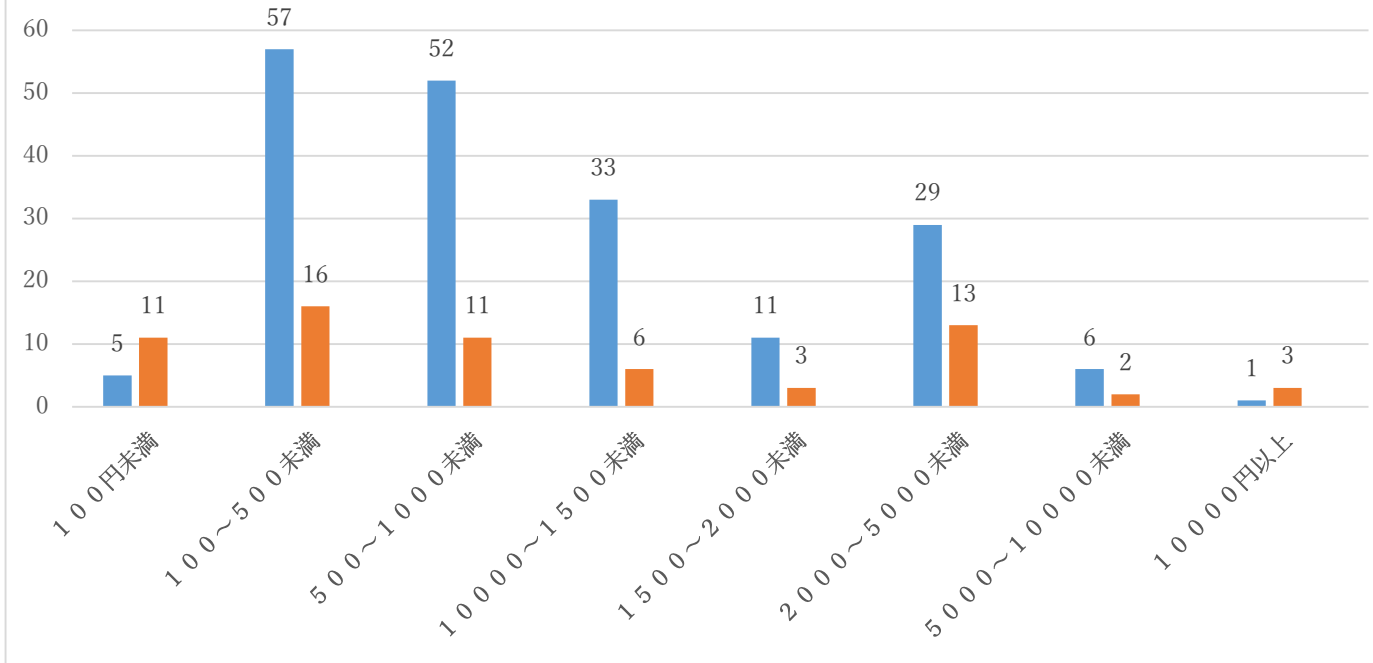
その会社名をお書きください。(全県域)

通院について 社会参加や外出について



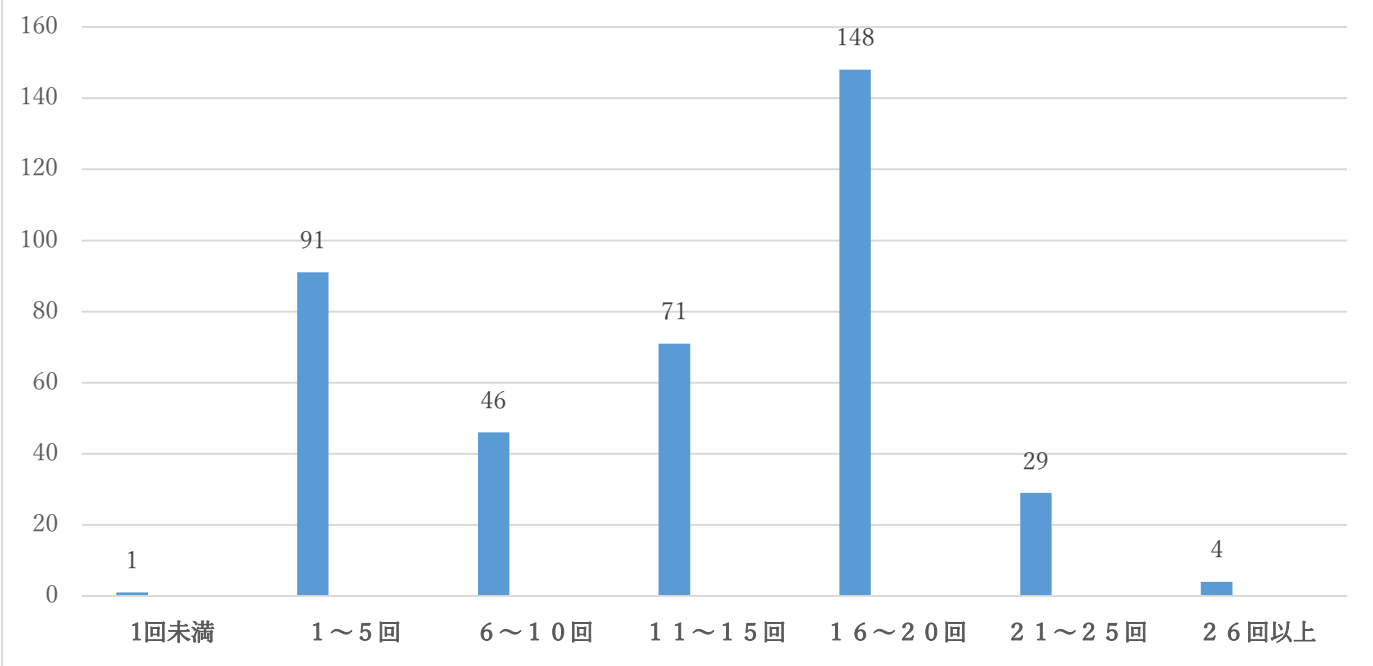
通院1回にかかる往復の交通費はおおむねいくらですか

上記以外に通院にかかわる自己負担はありますか



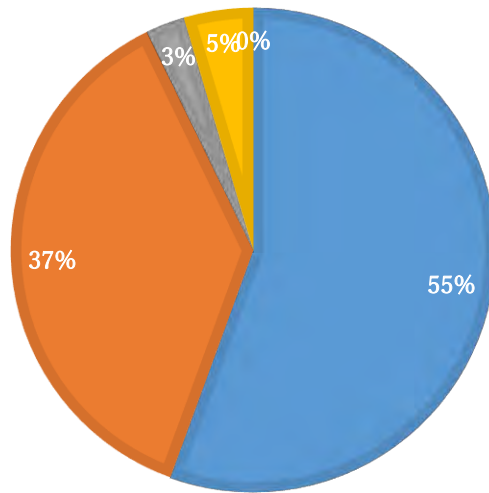
通所をしている方

通所の回数は月に何回ですか

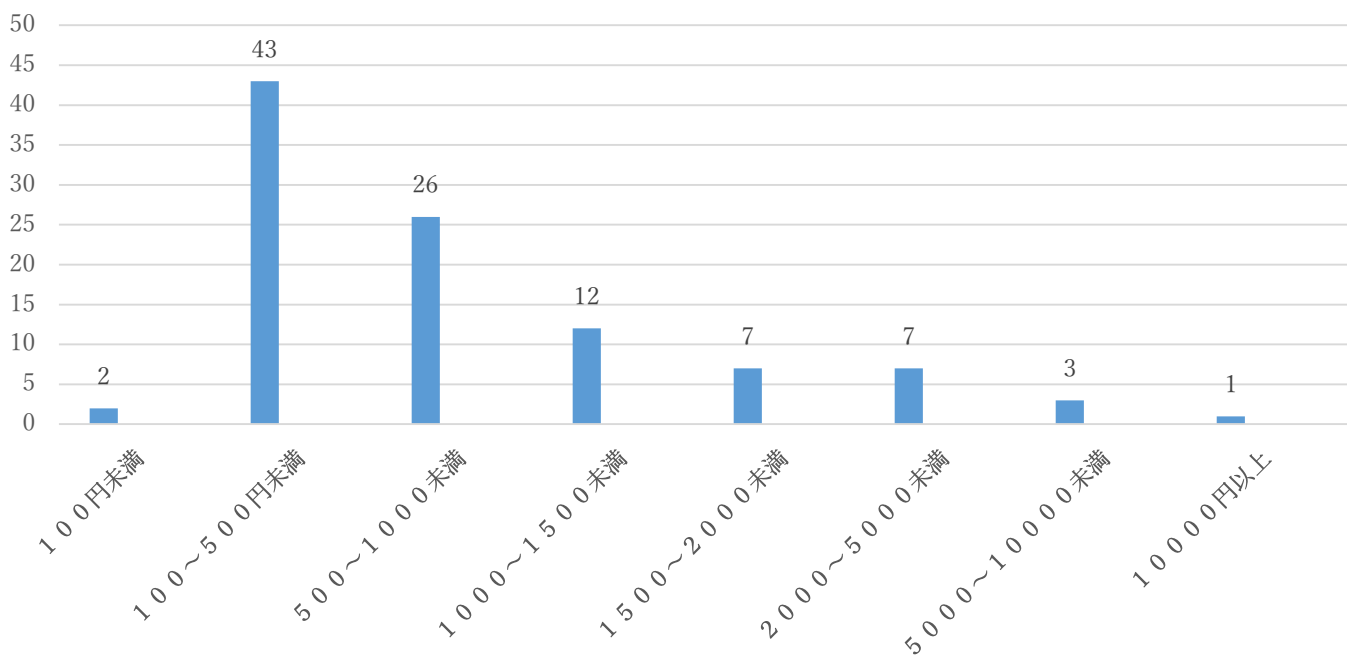


通所の際「車に乗せてもらう、送迎してもらう」場合はど
なたに頼んでいますか。

■ 家族85人 ■ 施設職員57人 ■ 親戚4人 ■ 知人、友人7人 ■ その他0

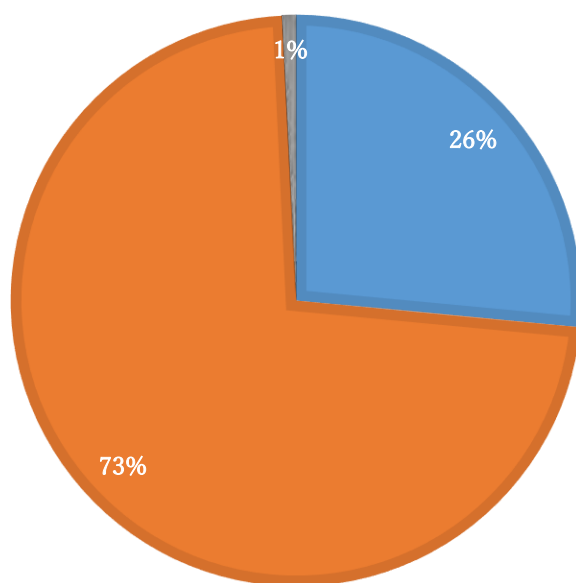


通所、1回にかかる往復の交通費はおおむねいくらですか



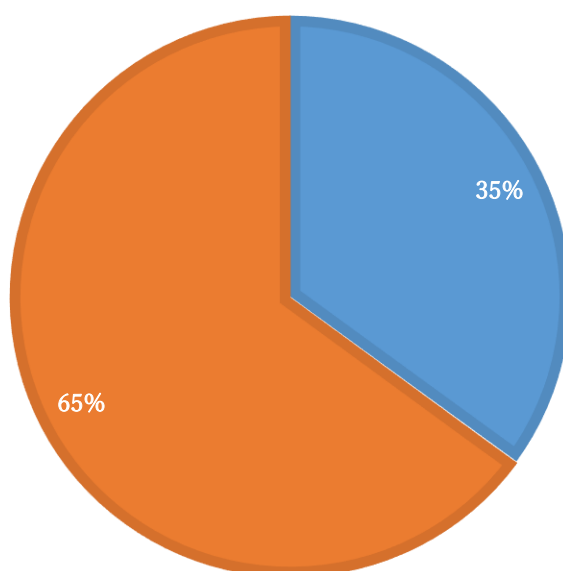
運賃割引制度が実施されたら、通所回数を増やしますか

■ 増やす71人 ■ 変わらない195人 ■ わからない2人

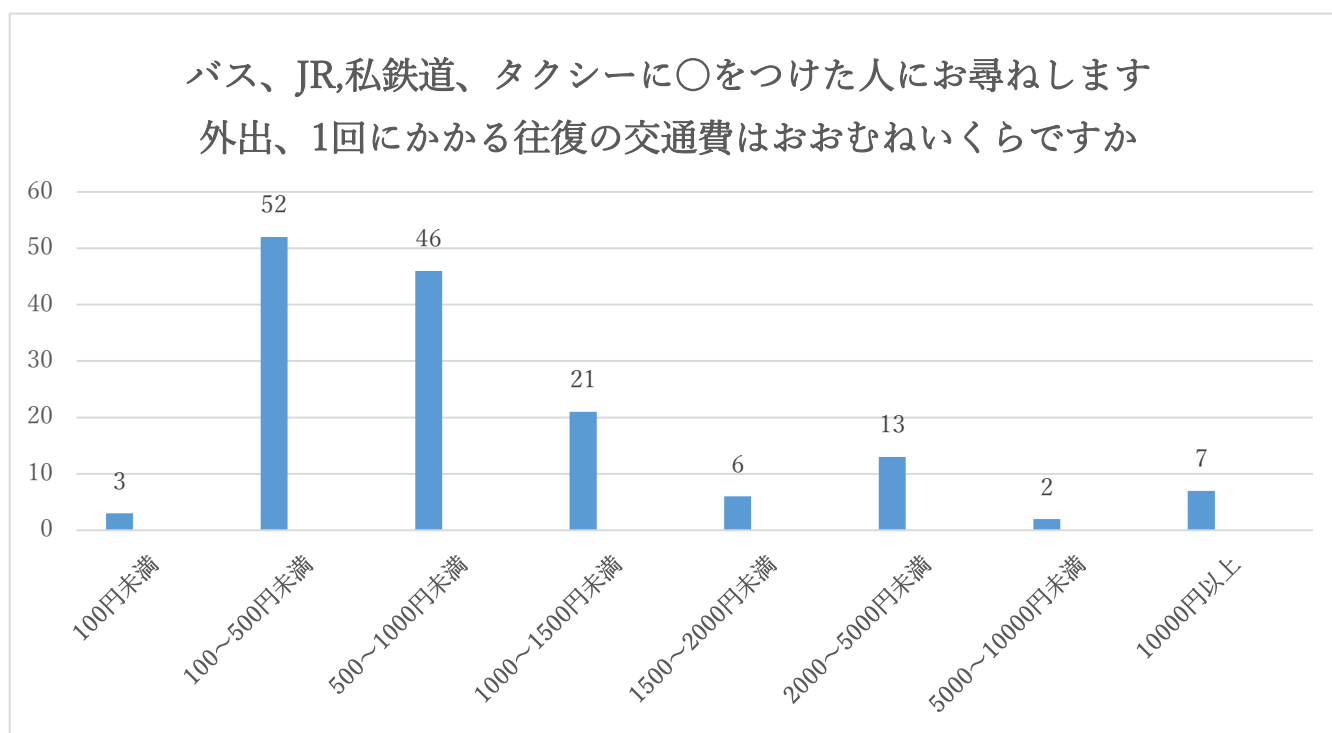
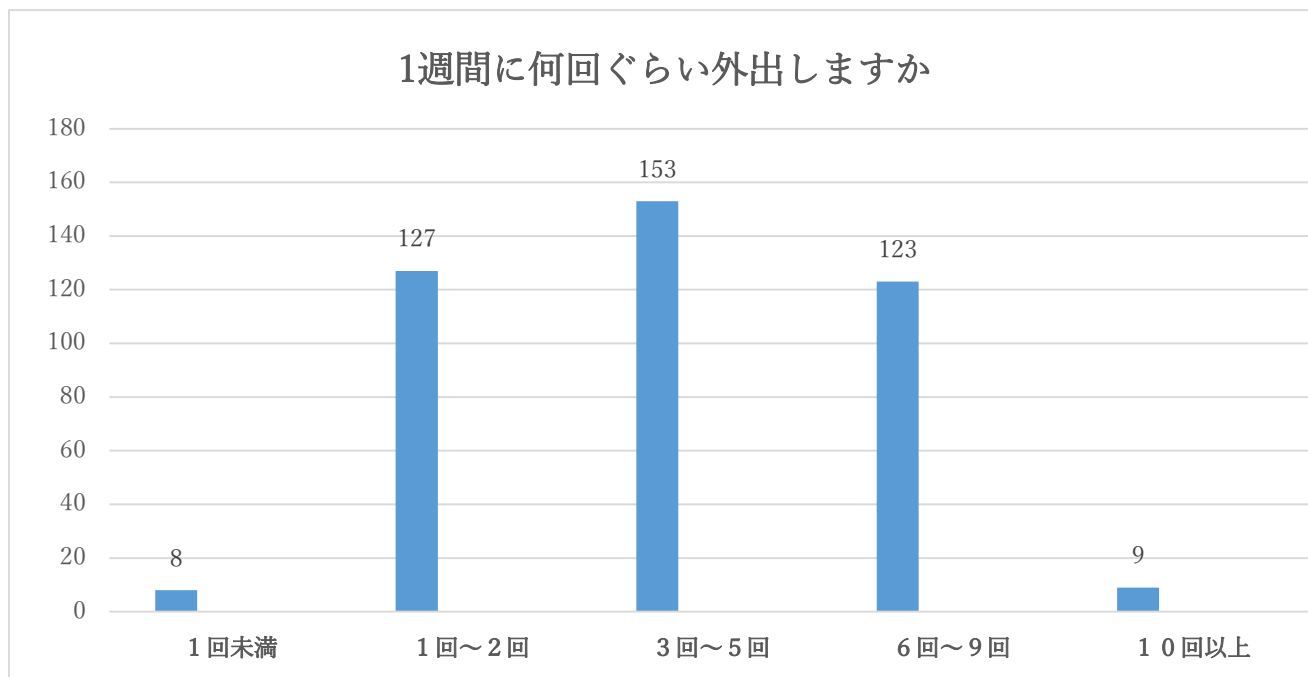


通所に関して助成金（通所奨励費、等）がありますか

■ ある104人 ■ ない193人

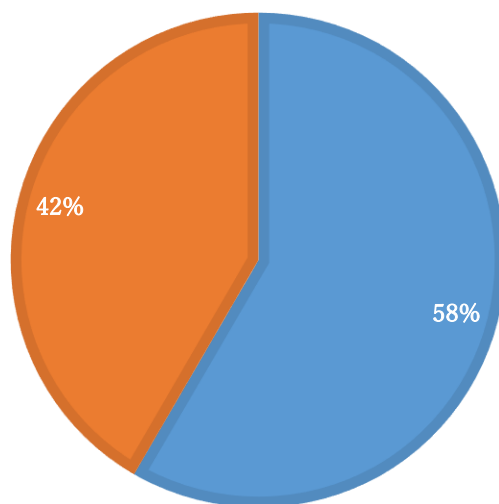


社会参加や外出について（日常生活について）



運賃割引制度が実施されたら社会参加や外出の回数が増えると思いますか

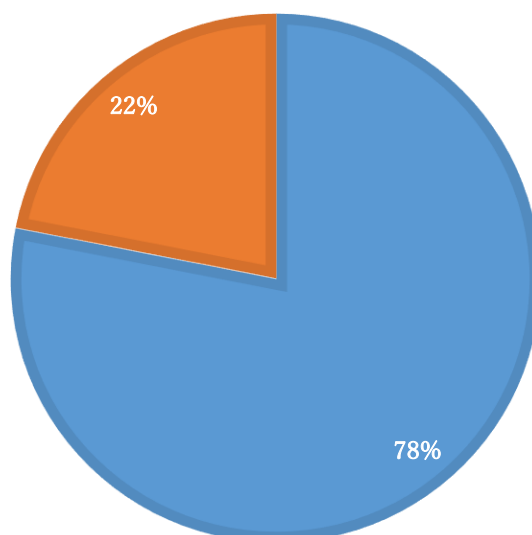
■ 増えると思う 206人 ■ 変わらないと思う 147人



「しなの鉄道」「上田電鉄別所線」で運賃割引が適用になった方へお尋ねします。

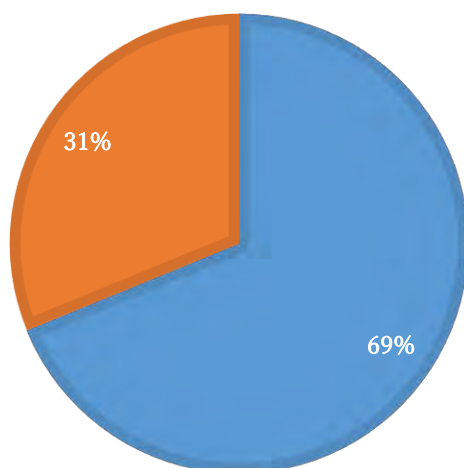
以前より気軽に乗れますか

■ はい 89人 ■ いいえ 25人



乗り継ぎに不便や困ったことがありますか

■ ない 75人 ■ ある 34人

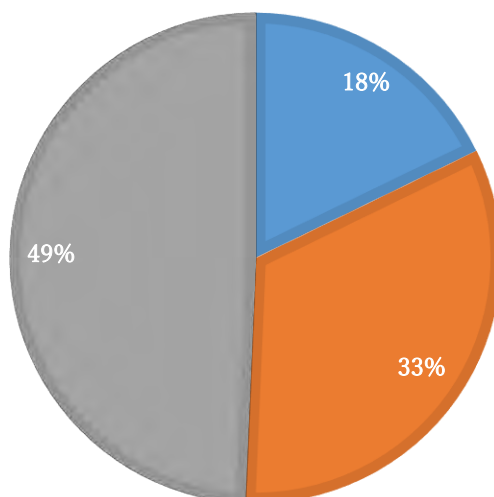


内容

- 最初に通常料金で切符を買い、降りる窓口で「手帳を提示」し清算するという流れが大変。
- JR としなの鉄道が混ざっている路線は不便を感じます。
- 長野～篠ノ井間、篠ノ井以降の切符が障がい割引で買いにくい。窓口か、降りた駅で追加して支払うので、混雑している。降車窓口で払うのが辛い。一人しかいない駅員さんにも申し訳ないし、人目が気になる。
- 小諸の帰り、駅にエレベーター（エスカレーター）がないので疲れた時辛い。
- 他、路線の接続が不便。 ●しなの鉄道本線と北しなの線の接続も不便。 ●篠ノ井での切符の代金が変わるのが不便。
- 時間が合わない。 ●途中から JR になるので運賃が別に必要になること。 ●精算が面倒。
- 長野駅でのホーム間の移動が不便、分かりにくいことがある。 ●運賃が分らなくなる。
- 長野に行く際、上田→篠ノ井間で精算する事（JR 間の精算） ●長野に行くのに篠ノ井から JR なので、とても不便です。

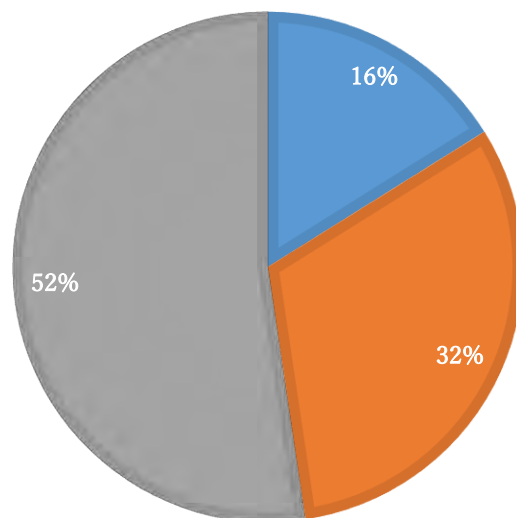
以前より経済的負担はどうなりましたか

■ 大分軽くなった 26人 ■ やや軽くなった 48人 ■ 変わらない 72人



運賃が割引になったことにより、社会的参加や外出の機会が増えましたか

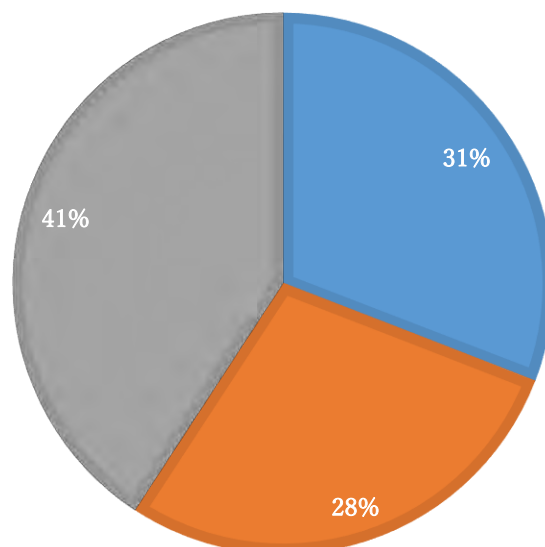
■大分増えた24人 ■少し増えた47人 ■変わらない78人



自家用車を運転されている方にお尋ねします

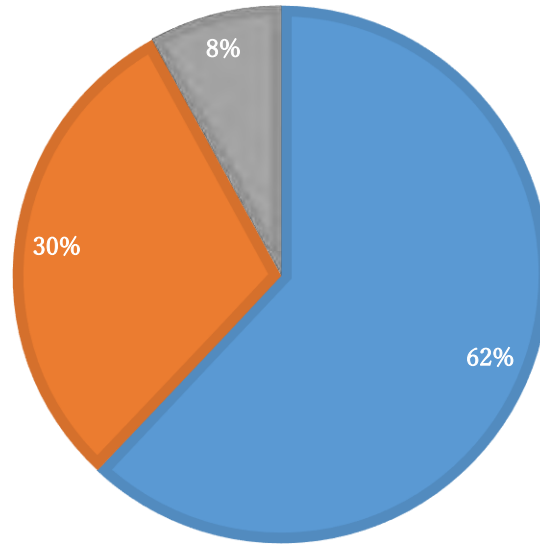
自家用車を主に何に利用しますか

■通院134人 ■通所123人 ■外出ほか177人

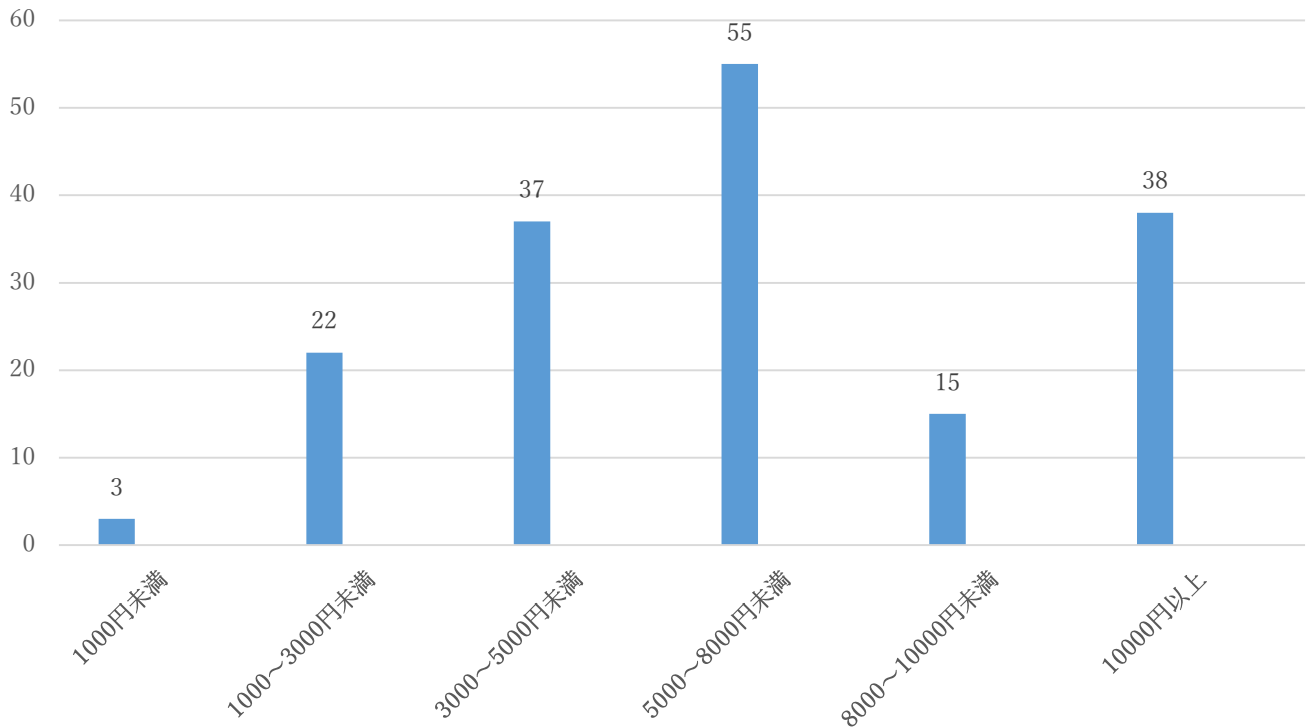


自家用車を利用している理由を教えてください

■ 公的交通機関が少ないため 123人 ■ 公共交通機関の運賃が高額なため 48人 ■ その他 6人



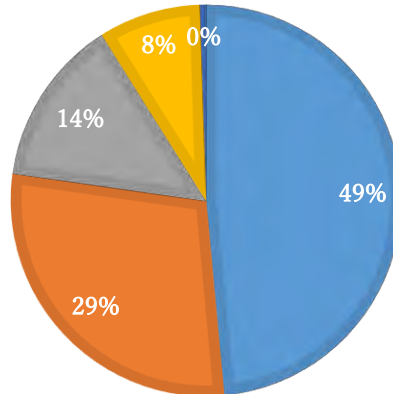
月平均のガソリン代はおよそいくらですか



あなたの生活実態を教えてください

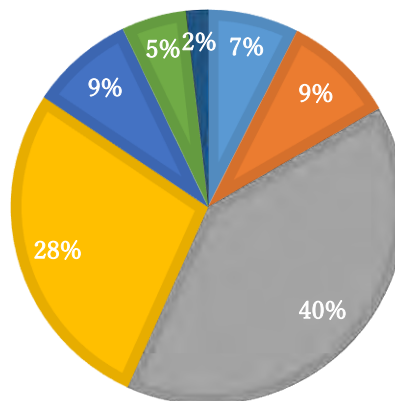
主たる収入は何ですか

■ 年金98人 ■ 工賃58人 ■ 給与28人 ■ 家族の支援17人 ■ 生活保護1



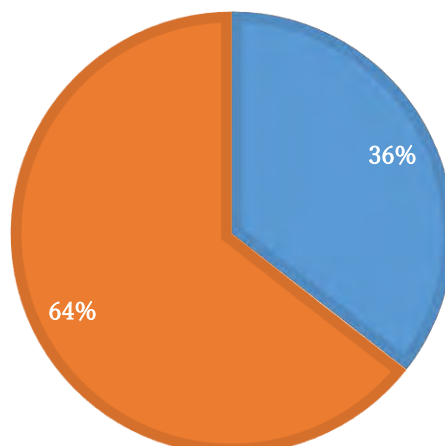
年間の収入はどのぐらいですか

■ 10万円未満21人 ■ 10万～50万円未満26人 ■ 50万～100万円未満113人 ■ 100万～150万円未満78人
■ 150万～200万円未満24人 ■ 200万～300万円未満15人 ■ 300万円以上5人

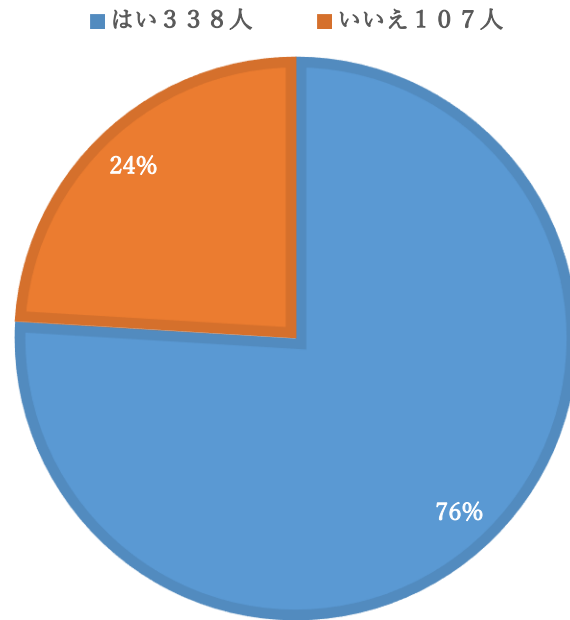


生活の実情は

■ 自立した生活ができている149人 ■ 親や家族の支援を得て生活をしている270人



JR の運賃割引が実現したら今まで以上に乗車したいと思いますか



はいと答えた方はその理由として当てはまる事項に○をしてください（複数可）

